

AFB02 自動フラッシュボルト

型

■用途：両開き扉の子扉（鋼製扉用）

■納期：標準納期品●（P4 参照）

子扉を自動施解錠し、緊急時でもすばやく子扉を開放できます。

■両開き扉の子扉側に取り付けて、親扉と連動して子扉を施解錠します。

親扉を開けると、AFB02の上下のデッドボルトが自動的に引っ込み、子扉が解錠状態となり、親扉を閉めると自動的にデッドボルトが突出して施錠状態となります。

■非常口に最適です。

施錠状態で子扉に6,000Nの側圧※がかかっても、施錠状態を維持することが可能です。また、非常時に子扉に大きな側圧がかかっても、親扉が開くとAFB02のデッドボルトが反転して引っ込むため、子扉は確実に開放します。

※ ケース単品のデッドボルトに直接かかる力：上（下）チリ6mm時

■高い耐久性を有しています。

使用頻度の高いビルの出入口にもご使用いただけます。

■なめらかな作動性です。

トリガーボルトは可倒式であるため、軽い力で閉扉が可能です。

■取り付け、メンテナンスが容易。

扉の木口からケースの取り付け・取り外しができるため、メンテナンスが容易です。

| 名 称 | 型 式 | 左右勝手 |
|----------------------|-----------|------|
| 上下1セット | AFB02-DU | 共通 |
| 下部ユニット | AFB02-D | あり |
| 上部ユニット | AFB02-U | あり |
| 上下1セット（下部デッド受けアンカー付） | AFB02A-DU | 共通 |
| 下部ユニット（下部デッド受けアンカー付） | AFB02A-D | あり |

注） 上部または下部ユニットをご発注の際は、必ず左右勝手をご指示ください。
左右勝手の見方は下記参照。

仕様

| | |
|-----------------------|-------------------------------------|
| 扉厚可能範囲 (mm以上～mm未満) | 35～40・40～66 |
| 戸先チリ (mm) | 12以内 (注1) チリ8mm以内調整不要、8～12mm調整必要 |
| 上下チリ (mm) | 10以内 |
| デッドボルト突出量 (mm) | 19.5 |
| 左右勝手 | 上下セット：なし／上部・下部ユニット：あり |

注1) 調整ストライクにはチリ調整機能がついており、チリが大きい場合はトリガーと調整ストライクのチリを8mm以下に調整します。

注2) 調整ストライクおよび扉厚40mm以上の場合の本体は、偏心取付になりますのでご注意ください。詳細は外形図を参照ください。

左右勝手の見方

扉の開く側から見て、
親扉が右側の場合：右勝手 親扉が左側の場合：左勝手

| 右勝手 | 左勝手 |
|-----|-----|
| | |

※左右勝手の見方は他の錠前と異なりますのでご注意ください。

ご注意

- ・扉には必ず順位調整器（P499）をご使用ください。
- ・ドアクローザはラッチングアクション付のM600シリーズをご使用ください。
- ・扉の閉扉力、ラッチング力（本製品、主錠）、順位調整器の抵抗力を計算の上、適切なドアクローザをお選びください。

トリガーボルト

デッドボルト部



写真はAFB02-DU型
（上下セット）